

# トンネルの先の彼方(スマイル)

in 廃線ハイク (生瀬～武田尾)

活動日時： A…12月20日(土)

B…12月21日(日)

活動プログラム：

午前	集合・挨拶	冬の寒さが和らぎ、秋の暖かさが残る週末だね。今年最後の活動として締めくくれるよう、大いに楽しもう。
	廃線ハイクスタート	今月は、ハイキングコースとして有名な場所を歩くよ。メンバーの中でもこれまでに訪れた事がある人が何人かいるね。ハピスマのみんなで歩くとまた違う楽しみが沢山見つかるから、恥ずかしがらず、積極的に取り組んでいこう。
	トンネルチャレンジ	しばらく歩くとトンネルが見えてきたね。先は光が届かない真っ暗な場所だから、懐中電灯を頼りに進んでいこう。転けたり、ぶつかったりしないよう、固まって移動するよ。暗い中不安な友達がいたら、声を掛けて不安を和らげよう。トンネルを抜けると自然と笑みがこぼれるね。
	昼食	途中でお弁当を広げていただく。トンネルの軒下や河川敷など、普段の活動と違う場所で食べるだけで楽しくなるね。
午後	楽しいこと探し	道中歩くだけでなく、周りをもっと見てみよう。落ち葉には様々な形や色があるね。壁の裏側に入れるみたいだよ。その奥はどうなっているかな？昇り格子があるから、どこまで上がれるか挑戦してみよう。鉄橋を渡るよ。下を見ると川が流れていて、少しゾツとするね。こうしてみんなで沢山の楽しみを見つけ、共有しよう。
	ゴール・振り返り	ゴールが見えてきたね。コースの終わりは広場になっているから、そこで振り返りを行うよ。今日の中でどんな楽しみを見つける事が出来たかな？そして、みんなて共有する事は出来たかな？また、みんなて笑顔になれた時も思い出そう。
	まったねえ	楽しい事を皆で見つけ、共有すると、自然と笑いが起こるよね。その瞬間が活動をより良いものにする時だよ。これからも皆で笑みが絶えない活動にしていこうね。まったねえ～。



## <全体感想>

活動中、メンバーの一人から、「なんで歩かないといけないの？何が楽しいの？」と質問がありました。そのメンバーにとって、今月の活動は楽しくない時が多かったと思います。そうした発言が出る理由は、【自身で楽しみを作る事が苦手】であるからです。自分で楽しみを作れる人は、今回のハイキングコースを歩くだけでも、ワクワクが止まらないし、あんなことやこんなことをしてみたいと思います。時にはやり過ぎて怒られる事もあり、そうして調整を重ね、自身で楽しむ事を創り上げていきます。与えられた楽しみより、自分で作った楽しみは何倍も楽しく、心に残ります。それを伝え、身に付けていただくのが、ハピスマの意義であります。その方に、以上の想いを伝えられなかったのは、我々の力不足であり、大いに反省しないとイケません。必ず伝えられるようまだまだ努めて参ります。

(竹中 哲郎)